

平成29年 4月14日

各講座・学科目教授（助教授）
各診療科長 殿
各中央診療施設の部長
各特殊診療施設の部長

病理学講座病態病理学

特別講演

講 師 中川 慎介 先生
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医科薬理学分野 講師)

講義内容 『血液脳関門の成り立ちと病態—In vitro BBB モデルを用いた検討—』
Blood-brain barrier function and pathophysiology —Evaluation
using an In vitro BBB model—

日 時 平成29年5月12日（金）
18:00～19:00

場 所 図書館3F 視聴覚室

中川先生は、脳微小血管内皮細胞、ペリサイト、アストロサイトの共培養系から成る In vitro 血液脳関門モデルを独自に構築され、血液脳関門の機能に関する薬理学的研究を精力的に進めておられます。生体に近い血液脳関門機能を再現した本モデルは多くの研究者に利用され、世界的に高い評価を受けています。

今回は、血液脳関門の成り立ちと病態についてお話いただくとともに、血液脳関門モデルの構築方法と本モデルを用いて得られた成果などについてご紹介いただきます。血液脳関門機能に関心をお持ちの方をはじめ、多くの方々のご参加をお待ちしております。

大学院講義の対象です。

博士課程：器官系の病態構造Ⅱ(D12)、臨床腫瘍学Ⅴ(D32)、臓器病態学Ⅱ(D64)

修士課程：病理病態学(M4)

お問合せ先：病態病理学（内線2136）担当：大原